

もくじ

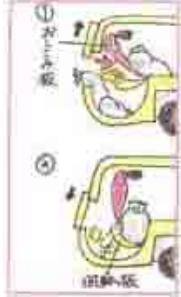


もやせるごみのしゅう集



しげん物の収集

ごみのしゅう集は、どのように行われているのでしょうか。



しゅう集車のしくみ

③ ごみを集める

学くんたちは、ごみおき場に出されたごみがどのように集められているのかを調べ、ごみ集めのくろうをまとめ発表しました。



「もやせるごみは週2回、もやせないごみやしげん物はだいたい2週間に1回集めています。」



「ごみは何けんかの家が、まとめて同じ場所に出すようにしています。」



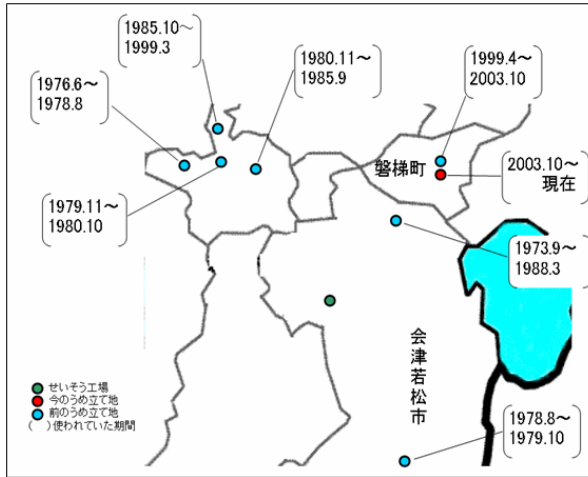
「ごみおき場の前に車が止まっていたり、出し方のルールが守られていなかったりすると、たいへんこまります。」

作業員のおじさんの話



会津若松市の家庭から出るごみは、およそ70台のしゅう集車で、ごみのしゅるいごとにわかれてしゅう集しています。それぞれの車がうけもちのくいきを決めてごみを集めています。できるだけむだなく、早く多くの場所を回りたくないので、決められた時こくまでに、ごみを出してもらいたいです。

集められたごみは、せいそう工場に運ばれます。会津若松市では、^{あいづぼんげ}会津坂下町などまわりの町や村と協力し合って、せいそう工場を運営しています。このせい
^{こういきしちようそんけんせいびくみあいかんきよう}そう工場の正しい名前は「会津若松地方広域市町村圏整備組合環境センター」
 です。



市のごみしよ理しせつ



「会津若松市には、ごみのうめ立て地をつくる場所はないのかな。」



「ごみのしまつには、近くの町や村の協力があるんだわ。」

「場所のほかにも、ごみのしよ理にはたくさんの費用がかかることも問題になっています。そこで、みんなで協力してごみをへらそうと努力しています。」
 と、先生がおっしゃいました。

市のごみをしよ理する費用の変化

